

過去の「キャリア教育センターと保護者等との情報交換会」におけるQ&A

2024. 11. 27更新

No	カテゴリ	年度	質問	回答
1	2 就活全般	R3以前	理系と文系では就活の仕方が違うのか	理系は大学推薦同様、専門性（研究分野）で技術職に応募するケースがあり、筆記試験後に3回程の面接（人事&技術担当・技術部門長・役員）で、「大学での学びが業務でどう活かせるか」を意欲を含めて選考しています。推薦であっても書類（履歴書）選考や筆記試験を突破できないと面接に進めない企業も多いです。文系の就活は総合職（企業の基幹業務に携わる職務）で特定の職務に限定しないため、企画・営業・人事・広報・経理・総務等の業務ができるようグループディスカッション試験（合意形成スキル）や、プレゼン試験（説得力のある発表）等も選考内容に入っていますが、対策のために自己分析や企業研究をすることは共通しています。
2	2 就活全般	R3以前	卒業に4年半掛かるかもしれない場合、就活の進め方（取り組む時期）は変わりますか？	4年半だと卒業が9月になりますが、通年採用をしていない企業も多いため（県内外の人気企業は3月～6月に選考をしているケースが多いです）、希望する企業にエントリーできるかを先に調べ、もし通年採用であれば採用選考の時期に合わせて応募できるように、例えばプラス半年休学をして、標準のスケジュールで就活を始めても良いと思います。 過去には9月に卒業して、通年採用の多いIT企業に内定したケースもありました。まずは希望企業の選考日程を確認してみてください。卒業が半年延長したことや、プラス半年休学する場合の理由も選考時に質問されるので、面接官に納得してもらった理由が必要ですが、不利にならない言い回し等は就職相談の際にもアドバイスしており、卒業延期よりも意欲等のアピールを伝えて内定しているケースもあります。
3	2 就活全般	R4	ガクチカとは？	ガクチカとは、「学生時代に力を入れて取り組んだこと」を略した就活用語です。志望動機や自己PRの補完する意味でかれます。
4	2 就活全般	R4	ガクチカ不足の説明で、どこからか持ってきた情報はすぐにはがれるという内容を説明されていました。学生時代にどんなことに力を入れていたのかというのは、自己アピールの力を問われているのでしょうか？ ガクチカは、週3日ほどの運動部や短期や単発のバイトでもよいのでしょうか？そこでどのようにアピールできますか	自己アピール＝自己PR＝個性の表現という意味とすると、実質異なります。区切りが難しいのですが、自己PRは、学生の個性をみており、ガクチカは名称通り「学生時代に力を入れたこと」です。もちろん、それを個性とも言えるかもしれませんが、どちらかという、どういった工夫をしたか、どういう考え方を、どのような結果を出したかなど、そういった点を見ていると考えていただければと思います。理想でいえば、活動の中でPDCAができていて、どのような場合でも、目の前の現状にどのような考えで、どういった工夫をして、乗り切った、結果を出した、などが話せればと思います。 そのプロセスについては、週何日の活動や短期、単発バイトなどの期間的な側面ではなく、その状況でどういった行動をしたかが問われますので、あたりまえのことしか、大したことではない、と自分で思うようなことがあっても、中身を聞いてみると輝くような内容があったりします。ぜひ、その点は大学アドバイザーにご相談いただければと思います。
5	2 就活全般	R4	（学生時代に力を入れた事）という自己アピールが必須とのことですが、留学したりワーキングホリデーなど大きな体験、特別な体験をしていなければならないのか、実際どのようなアピールがあるのか、知りたいです。 保護者の我々でさえ、なかなかアピールできるような特別な体験はないのが現状です。	コロナ前のガクチカでは、サークルやアルバイトの内容が多かったように思いますが、コロナ禍で「他者との関わりができないためガクチカに書けることがない」という声も多かったです。そこで提案した、学業や資格取得等の「個人での挑戦」は、企業から評価されていました。何をやったかではなく「何かしらの成果を出すために」どう努力・工夫して取り組んだかの姿勢がガクチカでのアピールになります。大きな体験、特別な体験でもその姿勢が表現できないとアピールにはならないので、個人で頑張ったことを深掘りすると、小さな挑戦も立派なガクチカになります。
6	2 就活全般	R4	工学部に在籍しており、在籍コースに合った就職先を選ぶのが一番志望動機を書きやすいと思うのですが、研究職研究職以外の全く違う職種での動機のアピールは難しそうですが、どういった進め方がよいのでしょうか？	企業側も、所属コースと志望職種が異なっている場合にミスマッチを防ぐために質問してきます。可能であれば、所属コースでの専門分野も活かしたアピールができると良いのですが、「所属コースの分野以上に、その希望職種に興味が強くて、挑戦したい意欲が【説得できる】」と良いです。
7	2 就活全般	R4	キャリア教育センターを利用する時期について、質問します。 大学三年生の4月から利用する生徒が多いのでしょうか？	例年の3年生の利用状況だと、①積極層：3年の6月から、②ギリギリ大手企業に間に合う層：3年の12月から、③スタートが遅く、就職相談の争奪戦に負ける層：3年の3月から、利用を始めるケースが多い様子です。3年の3月以降は履歴書の添削や面接対策で就職相談の予約争奪戦になり、キャンセル待ち対応でもキャンセルが少ないため、学外の沖縄県キャリアセンターやジョブカフェ等も活用を進めています。
8	2 就活全般	R4	工学部三年生次の母親です。 就活もしてるのかどうかかわからない状態です。 私も父親も専門職で、就活の経験もなくアドバイスする自信がありません。身だしなみとか金銭面などの環境を整えるしかできないような気がします。 そんな親ができることはなにかありますか？	書類選考（履歴書・エントリーシート）や面接でも必要になるのが、志望動機や自己PRになります。特に「自己PR」では、自己分析をして強みを話すことになると思いますが「学生自身が気付いていない長所」も話せているか等、面接練習の相手になってフィードバックをしてあげても良いと思います。また、最近は学生を尊重してやりたいことをやれば良いと言ってくれる親御さんも多くいらっしゃいます。逆に選べる選択肢が多すぎて悩むケースもあります。条件や福利厚生以外にも「仕事そのものの魅力ややりがい、美味しさ&苦さ」も親子の対話の中で伝えられると、職業観や就業意識も育めるのではないかと思います。可能な限り、お話しいただければと思います。
9	2 就活全般	R4	就活にかかる費用はどれくらい準備すればよいのでしょうか？ 県外希望の場合。	コロナ前の県外就活は1社につき2～3回の対面での面接試験があり、複数社を受験する学生は選考の同時期にあわせて数日県外に滞在し、宿泊費も重なるため30万円かかっていたようです。コロナ禍では、二次・三次の面接選考をオンラインで行い、最終面接のみ対面で行うようになり、一部の企業では渡航費補助を出してくれるので、応募企業数にもよりますが10万円程の準備が必要です。

No	カテゴリ	年度	質問	回答
10	2 就活全般	R4	就活は自己成長につながる機会であると言われる一方で、親も我が子の就活に向けて一緒に活動（企業のことを調べたりなど）をした方がいいとの話を聞くこともあります。以上のことを踏まえると、親としてどこまで介入することが望ましいのか助言をいただけるとありがたいです。	親世代の就活でも人柄の良さ等は評価されていたと思いますが、近年だと企業のビジネスモデルまで理解した上で企業の発展のために何が出来るかといった志望動機でないと、なかなか書類選考を通過しない状況もあります。そこで書類選考や面接選考でも話す機会がある「自己PR」については「本人が気付いていない長所・強み」を示してあげると良いと思います。また、就活は選考に落ちたり学業等で時間に余裕がなかった場合にはモチベーションを保つことが難しくなるため、一緒に気分転換をしたり、プレッシャーにならない程度の励ましを送ってあげられると良いと思います。
11	3 学部別	R3以前	医学部保健学科、検査技師志望であるが、 ・検査技師志望学生は、どの時期から就職活動をスタートするのが良いのか、教えて頂きたい。 ・エントリーシート等就職活動に関する詳しい情報を学生自身が入手するには、琉大ホームページに何かサイトがありますか？	臨床検査コースの学生が本格的に就活を始めるのは、県病院事務局（県立病院）の選考が出る前の5月上旬が多いです。県内志望学生はこの時期を皮切りに、総合病院の求人が出る前、履歴書提出、小論文試験、面接試験の対策をしています。ただし、履歴書作成には時間が必要なため、自己分析や企業研究（病院理解）をして履歴書の設問（自己PR・学生時代頑張ったこと・研究分野など）を仕上げ、求人が出たら志望動機だけを書き換えられるように備えている状況です。センター内にある、内定を得た学生が書いた「就職活動報告書」等も参考にしたり、キャリア教育センターHP内でも就活ガイダンス情報や「就職活動ハンドブック」がダウンロードできますので、ご利用下さい。
12	5 公務員・教員	R3以前	現在民間の公務員講座に行っています。大学の講座は過去の講座分は受講できないといわれました。現在3年生ですが公務員対策で何か良い方法がありますか？	過去に、4年生に進級する直前の12月でバイトを辞め、そこから独学で対策を始めた学生が1日10～12時間勉強をして沖縄県庁（行政）の総合1位で合格したケースがありました。その学生は、勉強計画を立ててPDCAサイクルを回しながら、モチベーション維持をしていました。勉強に関しては、公務員試験40～50問中の10問弱を占める3科目（数的処理・判断推理・文章理解）で安定して点数が取れることを軸に、効率を考えて（例えば出題数1つの苦手勉強時間が足りなさすぎる科目は思いきって捨てる）、戦略を立て直して取り組んだり、公務員講座で受講を断られた悔しさを勉強するエネルギーに変えたり、孤独で進まない時にアドバイザーに相談したり、進捗確認をしながら進めていました。伴走者としてセンターをご利用いただければと思います。
13	5 公務員・教員	R3以前	教員対策講座は何年次から始めるのがいいのか？ どこで申し込みをしているのか？ 県外出身だが、他県の教員試験の相談は出来るのか？ 知りたいです。	3年次後期～4年次前期学生を対象に講座を実施していますが、どの学年の方も参加可能です。試験対策（筆記）を始める時期として、3年次から始める方が多いかと思えます。講座の申し込みは、キャリア教育センターのHPにて受け付けています。基本的には沖縄県の採用試験向けですが、共通している対策項目については、他県を受けられる方も参考になると思えます。また、個別での相談も随時受付しています。また、教育学部（※当学部の学生のみ）及び琉球大学同窓会も教員採用試験対策講座を実施しています。詳細はそれぞれのホームページなどをご確認ください。
14	5 公務員・教員	R4	教育実習について教えてください。 県外生です。教育実習は沖縄県内でできるのでしょうか？ 時期も教えてください。	教育実習について、自分自身が卒業した母校での実習が基本だと思いますが、沖縄県外出身の学生が沖縄県内で実習することもあります。具体的な手続きや調整方法は所属する学部によって対応が異なる面もあるので、詳細は所属する学科・コース等の指導教員に相談すると良いと思います。
15	5 公務員・教員	R4	農学部で教職免許を取る予定です。 教育学部との採用試験とのアプローチや採用形態の違いがあれば教えてください。	学部により取得できる教員免許の校種（小学校、中学校、高校）及び科目（国語、数学、理科など）が異なり、校種及び科目が同じであれば、学部に関わらず教員採用試験の内容や採用形態は同じです。ただし、教育実習についてはカリキュラムの関係上、教育学部は3年次、それ以外の学部は4年次（6月～9月頃）に行うこととなります。4年次に教育実習に行く場合、卒業研究・卒業論文のまとめ作業と同時進行になりますので、スケジュールの確認や時間の確保、優先すべきことなど前もって考えていた方がよいかと思えます。
16	6 院進学と就職	R3以前	院進学をする場合、院試と就活を同時進行だと思いますが、院試に不合格だった場合の選択肢を教えてください。	キャリア教育センターでは、院進学を希望する学生にも就活を勧め、大学院修了後の就職先を早い段階で見つけるアドバイスをしています。院進学がかなわなかった場合は、就職相談で自己分析や興味検査をして、好き・嫌い、得意・不得意、興味のある分野等を確認して進路選択と一緒に進みます。中には一度就職して翌年または数年後に大学院再受験をする等、ここで終わりでではなく、第二・第三の方法を本人の納得感を確認しながら進めるようにしています。
17	6 院進学と就職	R3以前	工学部で大学院進学希望です。 就職に繋がる進学をしてほしいのですが、キャリアセンターで相談可能ですか？	キャリアに関する相談全般をキャリア教育センターで受け付けています。また、所属学部の学務係も相談にのります。
18	6 院進学と就職	R4	大学院に進学する生徒は、どのように取り組んでいますか？また、県外大学の大学院への進学については、キャリアセンターでご対応いただけるのでしょうか？	取り組みとしては、大学院で学びを深めたい専門領域を特定することがまず大事になります。その際に、各学部の教員に相談することも有効です。県外大学院への進学を含めて、大学院進学を迷っている段階でもよいので、ぜひキャリア教育センターの大学アドバイザーを活用してもらえればと思います。
19	6 院進学と就職	R4	大学院への進学についても、キャリア教育センターでご対応いただけるのでしょうか？	問題ございません。大まかな進路相談や志望動機や自己PRの整理は基本同様です。しかし、専門的な研究分野の相談は所属学部の指導教員やゼミの先生にご相談の方がよいかと思えます。
20	6 院進学と就職	R4	大学院卒業生の就職状況について、データ分析はされていますか？	キャリア教育センターホームページに、進路・就職データを掲載しています。 https://career.lab.u-ryukyu.ac.jp/about/career.php 特に理系大学院は就職率90%後半と高い就職率となっています。

No	カテゴリ	年度	質問	回答
21	7 就職状況	R3以前	県外出身者の現状を詳しく知りたい。沖縄県で就職したほうが内定率が高いのか？	内定の獲得しやすさは、個人がどれだけ準備したかという点も大きく影響しますので、一概に地域で差があるとはお答えできませんが、県内に比べて、県外は企業数が圧倒的に多く、学生は選択肢を多く持つことができるため、最終的に内定を得られる確率が高まる可能性は考えられます。
22	7 就職状況	R3以前	各学部の就活情報や就職先等を報告していただきたいです。	各学部の就職情報については、キャリア教育センターのホームページ内で掲載しています。 https://career.lab.u-ryukyu.ac.jp/about/career.php
23	8 インターンシップ	R3以前	コロナの影響でいろいろと制限された学生生活を送っており、就活の出遅れや自分のやりたいことに対する不安な言葉を発することもあります。3年のこの時期（11月中旬）にまだインターンを経験していない学生でも、これから始めても間に合うのか？ 動けていない学生への広報や支援はあるのでしょうか？	インターンシップは夏と春がメインでしたが、2年程前から「秋・冬インターンシップ」の開催も増えているので間に合います。インターンシップは採用選考に有利という話もありますが、受け身で参加した学生はアピール不足で有利とも言えないため、これから参加する学生にもチャンスはあります。県内でも12月上旬にインターンシップ&会社説明会の学外イベントが予定されていたり、当キャリア教育センターHPでもインターンシップ情報を案内しています。
24	8 インターンシップ	R4	インターンシップは就活期に実質、何社くらい受けれるものなのでしょうか？授業、研究、就活で時間的余裕があるのでしょうか？	就活期には夏休み（8～9月）、秋冬、春がインターンシップの主な時期になります。夏休みは対面『2、3社』、オンライン『10社』ほど。1週間以上のインターンシップになると、多くは参加できない状況です。オンラインでのインターンシップもあるのでそれを活用して『20社』ほど受けている学生もいます。
25	9 キャリア教育センターについて	R3以前	話せないような夢を持つ学生が気軽に相談できるような機関なのでしょうか？ 子供には相談するように言いたいのですが。	はい、当キャリア教育センターは将来のキャリアに関する質問や相談を全般的に受け付けています。アドバイザーによる就職相談はWEBによる予約制ですが、就職相談の前の相談も、電話メールもしくは来所により、センター職員までお気軽にお寄せください。
26	9 キャリア教育センターについて	R3以前	学生8000人ほどということですが、センターに相談に来る割合はどのくらいですか？ 良い相談相手だと思うので、息子にも通うように勧めたいのですが、キャバオーバーにならないでしょうか？	就職相談の年間延べ件数は3,500件ほどです。ただし、同じ学生が複数回相談に来るケースも多く、実数としては年間400～600名（全学年合計）となっています。 就職活動が活発になる春ごろは予約が取りづらくなりますが、それ以外は比較的予約が取りやすいので、ぜひ特に今の時期に一度利用を勧めただけだと思います。
27	9 その他	R4	国際ビジネスに対するサポートはどのようにされていますでしょうか？ 県外の2年生の保護者です。	履歴書の英文添削と英会話での面接対策ができる大学アドバイザーもいます。聞きたいことを準備して、情報収集等の相談も活用いただければと思います。